

令和7年竹田市教育委員会第9回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和7年9月5日（金）午後3時1分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	岡 茂樹
2 番委員	佐藤 健吾
3 番委員（教育長職務代理者）	進 みづほ
4 番委員	吉野 聖子
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	廣瀬 恵三
学校教育課長	渡部公比古
生涯学習課長	橋本 一彦
まちづくり文化財課長兼 歴史文化館長	佐藤 俊郎
竹田中央学校給食共同調理場長	後藤 誠郎
事務局員 教育総務課課長補佐	古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第8回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
議題第33号 令和7年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について
 - (4) 報告事項
報告第7号 令和7年度竹田市教育関係功労者表彰候補者について
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
幼稚園・小学校の運動会について
竹田市教育長・教育委員学校訪問について
 - (7) 連絡事項
 - (1) 9月幼・小・中行事予定表
 - (2) 9月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 3 時 01 分〕

廣瀬教育総務課長	委員の出席状況でございます。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから令和 7 年第 9 回定例会を開会します。第 8 回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育長報告を行います。8 月 7 日から 8 日、九州地区市町村文化財保存整備協議会総会。9 日、声楽コンクール第 1 回運営諮問委員会。15 日、中学生女子バレー全国大会出場報告。18 日、第 47 回全国中学校ソフトボール大会開始式、チャリティーショー実行委員会。19 日、行革教育部会。20 日、学校新聞特派員派遣事業成果報告会。21 日から 22 日、第 15 回九州地区市町村教育委員研修大会。25 日、第 6 回校長・所長会議、第 2 回行革本部会議。26 日、地方創生推進会議。27 日、戦没者追悼式、令和 7 年度人権を守る市民の集い、県民スポーツ大会竹田市結団式。28 日、定例課長会議。28 日から 29 日にかけて岡城跡調査整備委員会。29 日、竹田市要保護児童対策地域協議会、城原小学校 P T A との意見交換会。9 月 1 日、竹田市議会第 3 回定例会本会議。5 日、竹田市教育委員会第 9 回定例会。以上です。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは、次に移ります。本日の審議案件は 1 件です。初めに議題第 33 号「令和 7 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について」です。教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	議題第 33 号「令和 7 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について」。この案は、前回、第 8 回定例会において報告書（案）をお配りしました。その後、外部評価委員から評価意見の提出をいただきましたので 81 ページから 85 ページにかけてこれを追加しました。更に 86 ページに教育委員会からの「おわりに」文章を追加し最終版として議題として提出するものです。本日ご承認をいただければ、この案を完成版として、市議会 9 月定例会最終日に議員の皆様へ配付する予定です。その後、速やかに市のホームページに掲載をして公表する計画です。以上でございます。
志賀教育長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。質疑等ありませんか。

	ないようでしたら、議題第 33 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に移ります。報告事項は 1 件です。報告第 7 号「令和 7 年度竹田市教育関係功労者表彰候補者について」です。教育総務課長説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	報告第 7 号、令和 7 年度竹田市教育関係功労者表彰候補者について報告をいたします。A4 横、教育関係功労者表彰具申者一覧表をご覧ください。今回は、6 名の方を推薦・具申しております。はじめに上から 5 名の方、左側に 1 条第 3 号とありますのは「竹田市教育関係功労者表彰規則」第 1 条第 3 号によるもので「社会教育の振興について功績が顕著なもの」に該当する方 5 名です。上から豊田寛三様について岡城跡調査整備委員を 40 年以上の永きにわたり努められ岡城跡の保存整備、景観整備、魅力向上に寄与されました。次に小田原和則様、工藤尚貴様、向井隆二様、吉野公郎様の 4 名につきましては竹田市スポーツ推進員として 10 年以上の永きにわたりスポーツの普及、振興に寄与されました。次に 1 条第 7 号「教育事業に私財を寄附し、その功績が顕著なもの」の区分に該当する方。廣瀬統様は、竹田市の子どもたちの教育に資するためということで多額のご寄付をいただきました。6 名の皆様は、今後、庁内の竹田市表彰委員会で正式に決定がなされましたら、11 月 3 日の功労者表彰式典で、表彰を行う運びとなっております。
志賀教育長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。質疑等ありませんか。ないようでしたら、報告第 7 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。それでは、次に、協議事項に移ります。教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	協議事項 (1) 幼稚園・小学校の運動会について、資料 2 ページをお開きください。前回の第 8 回定例会で割り振りの案を提案しておりました。委員の皆様に出席をお願いしている学校に変更はございません。前回の案に、開会・閉会予定時刻と雨天時の対応、市長の訪問予定の部分を追記しておりますのでご確認をお願いいたします。 協議事項 (2) 教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。3 ページをご覧ください。前回の定例会で案を提案しておりましたが、変更点としては、久住小学校と給食調理場の日程を入れ替えております。なお、3. 留意点を記載しておりますとおり、午前中最後の学校で給食を摂ることとしておりますが、委員皆様それぞれにご自分の箸を持参くださいますようお願いいたします。また、都合によって参加ができなくなる日がございましたら、3 日前までにご連絡をお願いいたします。協議事項については以上です。
志賀教育長	ただいまの説明に、質疑等はありませんか。 協議事項についてはよろしいでしょうか。

委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	次に、連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	連絡事項 (1)、9月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。9月1日、2学期幼稚園始業式。2日、竹田南部中2年の職場体験学習。4日、直入小の歯科保健教室。4日から5日にかけて、竹田小・豊岡小・城原小の「あ祖母学舎宿泊体験交流」。5日、久住小の生活排水教室。8日、直入中のSUP体験。10日、11日、竹田中2年の職場体験学習。12日、竹田市英語弁論暗唱大会。19日、白丹小の芋掘り・稲刈り。20日、南部幼稚園、南部小学校合同秋季大運動会、久住小秋季大運動会。21日、祖峰小の秋季大運動会。22日、竹田中、薬物乱用防止教室、竹田南部中、劇団風ヘレンケラー鑑賞。25日、竹田市中体連新人球技剣道大会 南部幼稚園の避難訓練。26日、都野小、直入小のアウトリーチ公演。27日、城原小、合同秋季大運動会。27日から28日、県新人陸上。3ページ、9月の教育委員会関係日程(予定)表です。9月5日、教育委員会第9回定例会。8日、第2回竹田市表彰委員会。9日、部活動あり方検討委員会。12日、竹田市議会第3回定例会本会議(一般質問)、声楽コンクール第2回実行委員会。13日、県民スポーツ大会総合開会式。16日、竹田市老人クラブ連合会スポーツ大会、市議会一般質問2日目、全国大会、九州大会出場報告(バレーボール、バトミントン競技)。18日、第7回校長・所長会議。19日、市議会本会議・予算特別委員会、県民スポーツ大会竹田市選手団解団式。22日、竹田支援学校創立60周年記念式典、定例課長会議、ピーマン贈呈式。24日、25日の2日間、市議会決算審査特別委員会。25日、バードクロツィンゲン市交流35周年記念祭第3回実行委員会。26日、竹田市青少年育成市民会議理事会、総会、教務主任会議。29日、市議会社会文教常任委員会、教頭会議。10月1日、市議会本会議、最終日。2日、第21回竹田市交通安全市民大会。6日、竹田市教育委員会第10回定例会。資料1ページに戻っていただきまして、 (3) 今後の主な予定です。教育委員会第10回定例会は10月6日(月)15時から2階庁議室で開催、第11回定例会は11月5日(水)15時から2階庁議室で開催します。以上でございます。
志賀教育長	質疑等はありませんか。 連絡事項については、よろしいでしょうか
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育総務課です。はじめに市議会9月定例会で後藤建一議員から菅生小学校の跡地活用について一般質問の通告が出されております。現在、片付けや備品の整理等で教育委員会が引き続き管理している状況です。具体的な跡地活用については現時点では決定しておりません。次に8月29日(金)午後7時から城原小学校のPTAとの意見交換会を行いましたので報告します。参加者はPTA保護者、校長、教頭、教育委員会からは教育長、学校教育課長、教育総務課からは課長、古澤補佐、羽田野補佐が出席しました。佐藤教育委員さんも参加いただき

ました。今回の話し合いにあたっては、7月3日に事前にPTA役員の方と打合せを行っておりスクールバスの運営に絞って説明をしようということで開催しました。現時点で考えられる運行表、運行ルート資料を用いて説明しました。参加者からはそれぞれ乗降場所に関する質問などが出されました。このほか統合先の竹田小学校の教室が不足するのではとの心配のご意見が出されていまして、6月補正予算で増築の設計予算が可決されたこと保育所側に2階建て教室2部屋を増やしていきたい旨を説明しました。今後は、別に日を設定して放課後児童クラブについて話し合いを行っていく計画です。以上です。

志賀教育長

渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課からは三点です。

一つ目は、以前、参加の報告をした「科学の甲子園 Jr」の結果ですが、竹田南部中と緑ヶ丘中の合同チームが第1次予選の筆記試験をクリアして2次の実技試験に臨みます。今年は全中学校から5チーム参加できたことが大きな成果です。

二つ目は、8月29日に「少年の主張」大分県大会が、別府市中央公民館で行われました。竹田中学校の島村音羽さんの「逃げた先に見えた夢」という主張が見事最優秀賞に選ばれました。県内1,521編の中から、県大会10編のうち竹田中の島村音羽さんと酒見華望さんが選ばれました。また、佳作17編には竹田中の運天貫大さん、直入中の大塚史翔さんと馬場香羽（こはね）さんが選ばれました。今年度の教育ビジョンにも掲げているように、「書く活動などを通して自分の考えを形成して表現していく」、一つの成果だと感じています。全国大会11月16日になっております。

最後に、各種学力調査の結果についてお知らせいたします。今回は、簡単に全国との相対比較を経年比較等でお伝え致します。各学校ごとの詳しい分析は学力向上会議等でお示ししております。各教科については教科部会の分析が出そろいましたので市教委の分析と併せて次回ご報告をいたします。

まず、竹田市統一学力調査をご覧ください。小4では3教科とも全国値を上回る結果となっております。中1生は国語以外が全国値より上回っていますが、国語も3年時12月の様子と比べると上昇しています。全国との差が縮まっています。

次に、大分県学力学習状況調査をご覧ください。小5は国語の知識・技能を身に着けると全国と比べてもよくなると思われます。中2生は、国語と理科で全国値を上回っていますが、課題である数学と英語についても経年で見ると頑張っている様子が見えます。

裏面の全国学力・学習状況調査をご覧ください。小6生は算数の対応が求められますが、国語と理科では全国値を上回り、特に理科では経年でも成長がみられます。中3生は、引き続き数学への対応が大切になります。理科は、受けた分野が学校ごとに違うので一概に比較はできませんが、苦手な単元の克服は必要だと感じています。

今回は具体的な対策を含めて報告いたします。

志賀教育長

橋本生涯学習課長。

橋本生涯学習課長

はい。生涯学習からは四点報告をいたします。

まず一点目として、9月議会の一般質問に佐藤美紀議員から、公民館や分館を含めた、公共施設のLED化の進捗状況及び計画等について質問がされております。現状の説明を行いまして、各地域の3公民館より実施を行いまして、その後、分館について順次実施していきたいというふうに考えておりますので、その方針の方をお伝えしたいというふうに思います。

それから、副田議員より、久住支所の外にトイレがございしますがそのトイレの洋式化についてご質問がされています。このトイレについては、昨年一度洋式化について検討した経緯はありますけれども、老朽化等が進んでいることと、それから久住地域は冬季は大変寒いということで、冬場の凍結等もございしますので、その時点では実はちょっと方針を見送ったという経緯がございします。その旨をお伝えをして、ただ、現在は、閉庁時間であっても、管理人が、久住支所の方におりますので、支所の方のトイレを使っていただくということを、お願いをしているところでありますのでその旨、回答したいというふうに思っております。

それから二点目です。第78回の県民スポーツ大会についてです。8月27日に開催しました、結団式においては教育委員の皆様にはご参列をいただきまして、感謝を申し上げます。ありがとうございます。78回の県民スポーツ大会は、今週末の5日、今日ゴルフが行われております。それから、7日（日）にかけて、先行競技として、行われます。それから主日程としては13日（土）から15日（月）まで、別杵ブロックを中心に県下8市3町で開催をされることとなっております。ぜひ、教育委員の方にもお時間が許せば、応援の方をお願いしたいと思っております。なお、吉野委員については、テニス競技の選手として参加していただけるということをお伺いしておりますので、ぜひ、ご検討の方をお祈りしております。それから、竹田市の成績については、令和4年度、5年度と、最下位が続いていたんですけども、昨年は順位が2つ上がりまして14位ということで、9年ぶりに躍進賞を実は獲得をしております。これは選手の本当に努力と選手層に厚みが出てきたのかなということと考えております。今年も、また本大会で健闘していただけるものと信じておりますので、結果を楽しみにしているところです。

それから三点目としては、第79回目の瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールについてです。10月17日（金）から19日（日）にかけて、今年も開催をされます。昨年は29都道府県から32名の参加をいただいております。今年については、今月の16日を締め切りとして、現在、各県で選考会が開催されているところです。後日、ご案内をいたしますけれども、教育委員の方々にもぜひご参加いただければと思っております。

四点目として、全国大会及び九州大会の出場報告についてです。8月15日に緑ヶ丘中学校2年生の高橋ほたるさんと、直入中学校2年生の阿南芽衣さんが全国大会の出場報告に来られております。8月17日から、長崎県大村市、それから諫早市で開催された日本中学校体育連盟の設立70周年記念令和7年度全国中学校体育大会、第55回全国中学校バレーボール選手権大会に所属する、大分市のVigore大分というチームから出場しております。

また、9月3日に、少し前なんですけれども、7月26日、27日に埼玉県さいたま市で開催された、JOCのジュニアオリンピックカップ第18回全日本ジュニアテコンドー選手権大会のプセムの部有段個人の高校生男子の部に出場しております竹田高校2年生の和田響矢さん、それから、有段個人の男子中学生の部に出場しました、竹田中学校2年の和田有叶さんが全国大会の出場報告に来

	ていただいております。響矢さんは、大会で準優勝しております。また、有叶さんは、第6位とご兄弟なんですけれども大変優秀な成績を収められております。出場選手からは力強い決意表明と報告をいただいたところです。以上になります。
志賀教育長	佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長。
佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長	はい。まちづくり文化財課から、令和7年度岡城清掃の日、岡城跡石垣清掃ボランティア活動の実施についてお知らせです。竹田市では、毎年10月の第2土曜日を「岡城清掃の日」として、市民みんなで石垣などの草取りを行い、国指定史跡岡城跡をきれいにする取り組みを行っています。この取り組みの基盤となっているのは、昭和55年以来、九電グループの地域・社会共生活動の一環として行われてきた岡城清掃活動です。今も継続している取り組みで、毎年200名近い方が九電グループから参加しています。そして、平成30年より九電グループの清掃活動日にあわせて、広く市民参加も募ることにし、「岡城清掃の日」ということで毎年開催するようになりました。昨年度は251名の参加でした。今年は10月11日（土）に実施します。8時開会式、作業終了を11時頃としています。 続いて、歴史文化館から、「中川久清の時代と『登山大名』の世界」展の開催についてです、小説「登山大名」が、昨年2月から今年3月まで日本経済新聞に連載され、上下2巻本として10月に日本経済新聞出版から出版されることになりました。舞台の中心は大分県竹田市、主人公は岡藩3代藩主・中川久清。久清は大船山に人馬鞍を活用して登山し、自身の墓を大船山に築かせています。コラボ企画展では、『登山大名』のあらすじや登場人物等を安里英晴先生の挿絵原画や解説パネルで紹介するとともに、藩主久清の事績やその時代を中川神社所蔵「中川久清像」をはじめとする史資料でご覧いただきます。虚（小説、ゆめ）と実（史実、うつつ）の出会いを通して、より多くの皆様に中川久清や岡藩をはじめとした竹田市の歴史や文化の魅力に触れていただければ幸いです。開催期間は、令和7年8月30日（土）から10月19日（日）までです。受け付けで教育委員ですと仰っていただければ、そのグループの方は無料で観覧いただけますので、ぜひご覧ください。以上です。
志賀教育長	後藤給食調理場長。
後藤給食調理場長	学校給食共同調理場から1点報告します。教育長報告にもありましたが、9月22日、JAおおいたピーマン生産部会から、学校給食用ピーマン50キロの贈呈式を予定しています。竹田中央調理場はピーマンソテーとして、久住調理場はピーマン肉詰めとして、給食メニューを予定しています。令和3年度から無償提供をいただいております、今年で5回目となります。以上であります。
志賀教育長	図書館について、廣瀬教育総務課長。
廣瀬教育総務課長（図書館）	はい。図書館からは、今回特にお知らせはございません。
志賀教育長	ご意見、ご質問等ありませんか。 進委員。

進委員	はい。県民スポーツ大会なんですけど、応援に行きたいと思っているんですが、会場の詳細とかをいただいたりできますか。日程や場所等がまとまったのがあれば、お願いします。
橋本生涯学習課長	終了後に、生涯学習課の方にお出でいただければお渡しいたしたいと思います。
志賀教育長	ありがとうございます。 時間がありましたら、応援よろしく願いいたします。 他にないでしょうか。 それでは教育委員の皆様からご意見感想等があればお願いしたいと思います。 岡委員からお願いします。
岡委員	はい。私からは1点活動報告とその感想を述べたいと思います。 先月、久住小学校の学校運営協議会・学力向上会議に行って参りました。その中で、PTA役員の方から、学力についてではないんですが、学校の環境整備について相談がありました。それによると、近々PTAとして校内の清掃作業を行うけども、ここのところ頻繁に発生するゲリラ豪雨で、グラウンド周辺の側溝に泥が溜まって、水が溢れてきている。それを何とかしたいけども、保護者の数も限られる中、かつては重機など準備できる保護者もいたけれど、今、それは非常に難しいといった話が出ておりました。本来自治体から配分される学校予算で実施するのが本筋かもしれないんですが、PTAの方なりに、子どもたちのために頑張りたいという思いと、現状の間でジレンマを感じておられるようでした。実際、少子化で保護者の数も減る中で、学校や保護者のみで綺麗な環境を維持し続けるというのはだんだん難しくなっているなど感じています。ただ、行政の方も、これから先の人口減少でおそらく税収も減って、教育予算も少なからず削られていくというのは避けられないと思うので、そう考えたときに、それを補完するといいますか重要な支え手として学校運営協議会の役割というのはこれからますます大切になってくるなど感じた次第です。本日提出された教育行政の点検評価の中に、地域とともにある学校づくりの推進という主要施策がありますけども、作業部会設置率 100%という成果指標はすでに2年連続で達成していますので、今後の課題と方向性にも書かれていますように、次のステップへ進む段階にきているなと思います。それで、提案なんですけど、市内の各学校運営協議会が、個々の温度差なく、同じ程度に主体性を持って学校づくりに取り組む体制というのを作るために、毎年度初めに、願わくは年に複数回、協議会のメンバーの方や管理職の先生方に集まっていただいて、教育ビジョンの共有とか運営協議会についての研修、事例検討会などを行う機会を設けてはどうかと思いました。特に今年度、次の長期総合教育計画も出ますので、来年度がスタートしたらぜひ関係者の方へしっかりと方針を伝えて、思いを共有する場を正式に持つというのが大切なような気がしています。最終的には、「この地域で子育てしてよかったなあと思ってもらえる地域にするというのが、地域が存続するためにも不可欠やなあ」と、みんなが意識してくれるような仕組みが必要だと思いますし、市の内外を問わず多様な支え手を積極的に増やしていくようなアプローチというのを、ぜひ運営協議会が主体性を持ってやっていけるようになれば素晴らしいなと思いました。以上です。

志賀教育長

佐藤委員、お願いします。

佐藤委員

はい。私からは、廣瀬教育総務課長とちょっと重複するかもしれないんですけど、8月29日に城原小学校PTAとの意見交換会に参加をさせていただきました。私なりの感想を述べさせていただきたいと思います。
今回は2点、スクールバスの運行と、問題というか城原小のPTAの方が気になっている竹田小学校の校舎についての意見がありました。具体的なPTAの皆さんが心配されることを具体的に答えが返ってきたのはとてもよかったと思います。ちょっと不安に思っているまだ中学校とかに上がられていない保護者さんとか、やっぱり不安になることもあると思うので、そういうことを、もう不安を解消した上で統合の話を進めていくのはとてもいいことなんじゃないかなというふうに思いました。数名の保護者の方に話を聞いたのですが、特に、もう統合に断固反対という方はそんなにいませんよということは伺っております。ただ、だからといって急に話を進めるんじゃないくて、皆さんの不安とか、そういうことを取り除いた上で、やっぱり進めていくのが一番大事なんじゃないかというふうには感じました。私からは以上です。

志賀教育長

進委員お願いします。

進委員

はい。私からも1件、活動報告です。荻の学力向上会議に出席してきました。会議に先立って、授業参加をさせていただいたのですが、夏休み明けすぐではあったんですけど、子どもたちみんな意欲的に元気に授業に参加しておりました。
話し合いの中で、小中学校とも、自分の考えを自分の言葉で表現する力を身につけて欲しいということで、話があったんですが、最近、学校での困りごとを、学校で話さずに帰って、保護者の方に伝えて、保護者の方がそれを学校に伝えて、そこからトラブル等の解決に入っていくことが増えているので、子どもたちが、自分の言葉で、まず学校で、困りごと等を言えるようになるという話が出ました。
学力面では、小学校低学年の頃の掛け算、割り算、繰り下がりのある引き算のつまづきが高学年になってからのテストにちょっと影響しているところが見えるとのこと。あと、平均点だけを見ると、平均あたりにあったり、平均より上だったりなんですけど、どの教科も階層に、3から5人ぐらいの子どもさんがいて、その引き上げを図っていかなければならないという話が出ました。県の松井指導主事さんからは、生徒同士の教え合いってというのが、生徒の教える方も、教わる方もとてもメリットがあるので、そういう場面を作っていくことも大切ではないかというお話がありました。
余談ですが、緑中の2年生が今、カレープロジェクトに取り組んでいて、丸福さんのお肉と、エコファームさんのトマトの捨てる部分を使って、レトルトカレーを作っているということで、これ2年生とっても主体的に取り組んでいるということで、先生方は喜ばれていて、11月のトマト天国で販売するそうなので、楽しみにしたいと思います。
あと1つ、先日の、教育委員研修大会お世話になりました。行政報告講演会はもちろん、他県のいろんな教育委員会の方々とお話ができて、とても刺激を受けました。点検評価報告書の山崎教授の評価にありますように、私たち教育委員も自己研鑽していかなければならないと思うので、このような研修会にまた

志賀教育長

参加していきたいと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

吉野委員

吉野委員、お願いします。

8月26日、直入の教育を考える会に出席してきました。小学校、中学校とも、学力調査の結果が、良くなっているということで、特に中学校で、英語が伸びてきているということが数字に表れているということで、参加された方皆さん大変喜ばれていました。先生方が、日々授業改善に努められていることや、もっと言うとその授業の中で、例えば今、進さんも言われましたけど、階層というか授業について行けないような子がぼんやりしていることってないんですかと、私は聞いてみたんですけど、やっぱり生徒同士の教え合いがよくできているということだったので、やっぱりそれは、全体の学習効果を高めることに本当に効果があるんだなということを感じたところです。

また、そういうふうに1人ずつの意欲を引き出すということは、どうやってできるんだろうかということ考えたんですけど、先生方のお話の中では、やっぱり小学校時代から、9年間の成長を見越して、学校と家庭の連携がよくできているということと、学校生活や家庭生活を安定して過ごさせてくれているというところから、元は始まっているんじゃないかっていうお話がありまして、小学校でもやっぱり、子どもの話をよく聞いてくれているようだったので、中学校でも先生はこまめに面接をしてくださっているようだったので、やっぱりその子どもの話を聞いて、寄り添ってくれているというところが、とてもありがたいなというふうに感じました。これからなんか小学校の方では、基礎学力の定着と、聞く力をつけるというところがほぼ出来てきたので、次のステップとして、記述力を身につけさせたいというお話があったんですけど、思っていることや、考えていることを綴ることに慣れてきたので、資料を読み取ってデータを分析して答えを導いて述べるというところを、高めたいというふうに何か非常に具体的な目標を聞くことができて、頼もしいなというふうに思いました。中学生も英語をはじめいろんな学習にも頑張ってくれているようなので、今後にも期待したいと思います。以上です。

志賀教育長

はい。では皆さんから非常にありがたい意見をいただきました。岡委員からは、学校の環境整備、久住小の場合はグラウンドの側溝の泥の除去ということですけど、PTA作業では、なかなか厳しいということで、何かこう、補助できないかというようなことですけども、何かその辺についてありますか。学校教育課長。

渡部学校教育課長

はい。実はライオンズクラブの方が、毎年、学校に入ってそういう作業のお手伝いや、それこそ重機を持ってきていただいて、普段できないことをやってくれたりしています。それこそ、今週の初め、ライオンズクラブの方が来て、ちょっと今年は、あ祖母学舎の方に入りたいんだが、学校から何か特に要望が上がっていますかということ聞かれて、今のところ上がっていませんと答えたので、一応あ祖母学舎に今年は入っていただけののかなとは思っているんですが、そういう外部の団体も、学校の環境整備にはお手伝いをしていただいているところです。

志賀教育長

あともう1件、学校の格差がないように学校運営協議会の役割等に関わって、

代表者でいいので研修はできないか。共有するためにもというご意見をいただきました。実は、各学校に、小中一緒のところもありますが、地域学校協働本部というのがあります。地域学校協働本部の委員さんは、学校運営協議会の委員にもなっているはずなんですけれども、兼ねています。その地域学校協働本部は、各学校の代表者が、年度当初と年度末に、年 2 回集まって会議をしています。各学校が、PTAとか、それから学校運営協議会、地域学校協働本部で、こういった活動をやっているかというのを共有する場でもあります。ですからこの学校は、地域人材を使って、或いは保護者を使って学校にこういう協力したとかいうふうなことは、共有をしています。昨年度末にその会が日程の関係でできませんでしたので、今年度当初、6 月だったかな、第 1 回の地域学校協働活動の会議のときに、各学校がどういう取り組みをしたということを、文書にまとめたものを配布していますので、それで共有はできると思います。ただ、地域学校協働本部というのは学校運営協議会とは性質が違いますので、必要とあれば、学校運営協議会の代表者を集める会議についても研究してみたいとは思っています。

ただ、学校に対する協力、どんなことをしたというのは共有はできるというふうに思っています。

その他ないでしょうか。

他にないようでしたら以上で、第 9 回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

(閉会)

[閉会時刻:午後 3 時 51 分]